



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成25年08月12日 第626号「週刊五十嵐レポート」

他力と自力

「他力」を辞書で調べると、「他人の助力」。「他力本願」は、「阿弥陀仏の本願。または衆生がそれに頼って成仏を願うこと。転じて、もっぱら他人の力をあてにすること」という意味。「自力」は、「自分ひとりの力。独力。自分の力で修行して悟りを得ようとする」ということの意味。

ある飲食・小売業のお店では、この夏の猛暑で一喜一憂しています。豪雨や30度を越すとお店にお客さんがぱったり来なくなります。

お店の日報を見ると、「今日は昼から暑くなり、客足がとまったため、本日の売上目標が達成できなかった」「今日は、午後、気温が26度と涼しいこともあり、客足が増えたことで、本日の目標を達成することができた」。

天気は「自力」では変えることはできません。つまり「他力」。天気によって業績は変動します。涼しいときはいいけれど、暑くなったり、雨になったりした場合、我々は何もできないのでしょうか。

まず、天気についての情報はどこから入手するのでしょうか。聞くこと、テレビの天気予報。各店で情報を収集します。各自の裁量です。本部から情報発信はしていません。一週間の予報もやっているところもあればやっていないところもあると。情報の確度が高ければ、やるべき備えが見えてきます。天気による対策を考えます。この部分は「自力」です。

来店する顧客の名簿がありません。スタンプカードはありますが、それが名簿化されていないため、瞬時に特定の顧客に情報発信ができません。この部分も「自力」です。

ここでは「天気」という「他力」の話ですが、「景気」という「他力」もあります。景気が悪いからダメだという声。「円安」「円高」でどうのこうの。「自力」ではどうしようもない環境もありますが、その中でも「自力」を発揮できる箇所を探して、現状を打開することはできます。「私たちには何が出来るか」自問自答。

ちょっと
気になる出来事

町コン五十嵐は1983年4月に某リース会社に就職してから丸30年経ちました。社会人（自ら収入を得る）になって30年ということです。

その某リース会社の同期のA氏から葉書が届きました。8月末で退職し、岩手県で漁師をすると。私が94年、95年の大阪勤務時代に世話になりました。大阪転勤の辞令が出てから大阪の住まいを彼の奥さんと一緒に探しました。阪神大震災のときも彼には助けてもらいました。

彼はその後、北九州へ移動し、休日は魚釣りざんまい。単身赴任をいいことに独身を謳歌。釣りバカ日誌の主人公のように釣りから人間関係を構築して仕事をしてしまう男。

岩手県は奥さんの実家。大震災の津波で流され、その後一緒になって新築。奥さんの実家に移り、漁師になるとのこと。奥さんを東京において逆単身。

彼は2浪しているため、55歳。定年まであと5年。
最後の選択をしました。



一口メモ
成功の秘訣

5Sとは

5Sの定義をしましょう。

- 「整理」：不要なものを捨てること
- 「清掃」：常にキレイにすること
- 「整頓」：すぐに取り出せるようにすること
- 「清潔」：整理、清掃、整頓を常に維持すること
- 「しつけ」：決められたことを守ること

難しくないですよ。あたりまえのことばかり。しかし驚くなかれ、5Sの定義を正しく理解し、説明できる人はごく少数なのです。

5Sについて特別な教育を受けていないからだだと思います。

越前行夫「5Sのすすめ方」(日本能率協会マネジメントセンター)

週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 月刊五十嵐レポートダイジェスト

町コンランチエスター経営戦略塾 毎週日曜日 午前10時～12時。

町コン・ランチエスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

